

デオパワー® GL/GT

グリストラップ・雑排水槽は、嫌気性環境になりがちで悪臭や油泥が発生し障害を引き起こします。デオパワー GL/GT は複数菌を混合させた液体（デオパワー GL）またはタブレット（デオパワー GT）で、デオパワー GL/GT 中の通性嫌気性菌がグリストラップや雑排水槽で増殖することで、①悪臭を生む有害菌の餌となる有機物が消費され悪臭が発生する環境を改善します。②タンパク質などの有機物を分解して油泥を減少させ、掃除負担を軽減させます。

▶ デオパワー GL/GT の特長

- ① デオパワー GL/GT は悪臭発生や油泥の原因となる悪玉菌の栄養源を基に増殖します。
- ② デオパワー GL/GT は油泥が硬化して出来るオイルボールの生成を防ぎ、バキューム回収を容易にします。
- ③ デオパワー GL/GT は硫化水素の発生・拡散を軽減し、各設備の劣化を抑え長寿命化を実現することでコスト削減が可能です。
- ④ デオパワー GL/GT は攪拌装置やエアレーションを必要としない通性嫌気性菌であり、空気の届かない配管内でも増殖するので、管内のスカムの堆積も抑制し配管詰りを抑制します。
- ⑤ 遺伝子解析の結果、デオパワー GL/GT は人体や動物に害がないセーフティーレベル1であることが確認されています。

▶ デオパワー GL/GT 処理効果

店舗グリストラップ



デオパワー GT 処理前



処理後

デオパワー GL による悪臭抑制効果比較データ

同一ビル内の雑排水槽連続測定実績



デオパワー® GL/GT

▶ 使用方法

デオパワー GL/GT を効果的に働かせるためには、悪玉菌よりデオパワー GL/GT を速く、多く増殖させる必要があります。そのため、投入個所や投入方法が最も重要になります。

デオパワーGLの使用方法

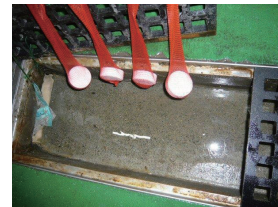
- ①投入個所はグリストラップ上流にある側溝または流し台です。
- ②投入方法は店舗営業終了後に側溝または流し台の排水溝にデオパワーGLを流します。



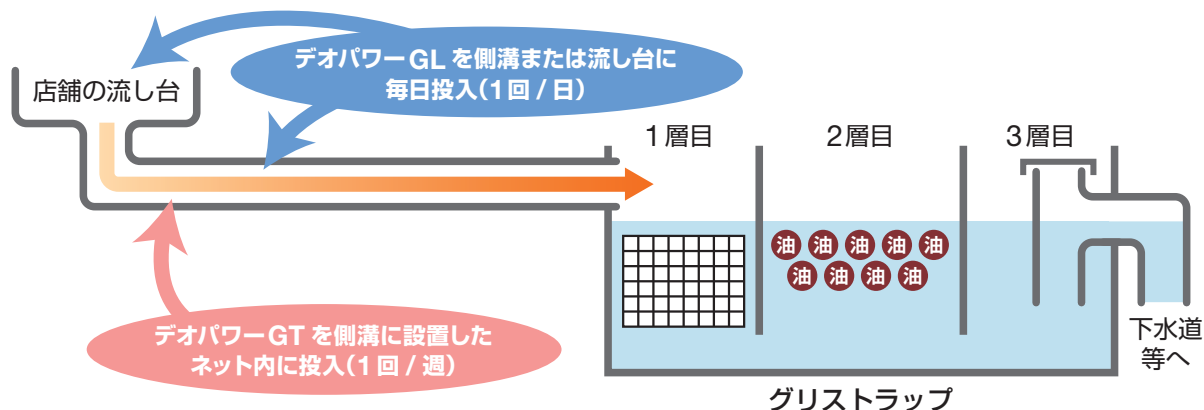
毎週バッチ処理	投入間隔：1回 / 日
初回及び2回目	液量 / 保有水量=50mL/100L
3回目以降	液量 / 保有水量=25mL/100L

デオパワーGTの使用方法

- ①投入箇所はグリストラップ上流にある側溝に写真の様に設置します。
- ②設置方法は側溝の蓋の裏などに固定した投入用のネット内にデオパワーGTを入れます。



毎週バッチ処理	投入間隔：1回 / 週
初回及び2回目	個 / 保有水量=1個 / 50L
3回目以降	個 / 保有水量=1個 / 100L



▶ デオパワーGL/GTシリーズの性状・成分・荷姿

品 名	デオパワーGL	デオパワーGT
外 観	液体	タブレット(直径：50mm、厚さ：約20mm)
主 成 分	複合菌液	複合菌体
荷 姿	20kgバグインボックス	1kg化粧箱(20個入り)

▶ デオパワーGL/GTシリーズ取り扱い上の注意

- ① ご使用前に必ず「安全データシート」(SDS)をお読みください。
- ② 飲料水系には使用しないでください。また、空容器は飲料用などに使用しないでください。
- ③ 取り扱いに際してはゴム手袋、保護メガネ、保護マスク等を着用し、直接皮膚に触れないようにしてください。
- ④ 誤って皮膚に触れたり目に入った場合は、清水で充分洗い流してください。水洗後、なお痛みが残る場合は専門医の処置を受けてください。
- ⑤ 作業衣やウエスなど薬剤の付着したものは、よく洗い落としてください。
- ⑥ 床等に漏洩した場合は、できるだけ回収の上、多量の水で洗い流してください。
- ⑦ 使用しない時は蓋をして冷暗所に保存してください。



ダイヤアクアソリューションズ株式会社

URL: <http://www.dia-aqua.co.jp/>

本社・東京営業所 〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1(有楽町電気ビル南館 5F)
TEL.(03)5224-4871 FAX.(03)5224-4873

大 阪 営 業 所 〒541-0042 大阪市中央区今橋 4-4-7(京阪神淀屋橋ビル 8F)
TEL.(06)6229-5600 FAX.(06)6229-7755

福岡営業チーム 〒821-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 1-11-5(アサコ博多ビル)
TEL (092)451-3510

取扱店名・工事店名